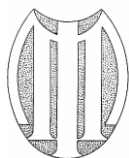


南成瀬中だより



—2023年度 第11号—



ホームページアドレス <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1320099>

2024年3月22日発行

自他尊重、自主自律、自学創造
町田市立南成瀬中学校

校長 杉浦 元一

Tel 042(729)3441

Fax 042(721)4478



卒業式

結果を恐れずに一步を踏み出す勇気を

町田市立南成瀬中学校
校長 杉浦 元一

3年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。卒業証書を手にしたお子様のたくましい姿をご覧になり、お子様のこれまでの多くの出来事を思い出されたのではないのでしょうか。ご誕生のときはあんなに小さかったお子さん。ついこの間までミルクを飲ませていたお子さん。だっこやおんぶをせがみ、手をつないだまま離そうとしなかったお子さん。そんなお子さんたちも、保護者の方のたくさんの愛情を受けて、こんなにも立派に成長されました。お仕事と子育ての両立や、思春期のお子さんとの関わり方など、ご家庭でも様々なお悩みがあったことと拝察いたします。それでも、どんなときも変わらず温かいご支援をいただいたことを深く感謝いたします。新たな進路に向けて一步を踏み出すお子様に、今後も一層の励ましとご指導を賜りますようお願い申し上げます。

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年間の中学校の生活では、皆さんには随分と我慢をしてもらうことが多かったように思います。コロナ禍から明けて、通常の学校生活を取り戻したときの皆さんのエネルギーは、目を見張るものがありました。合唱コンクールや体育祭での全員の活躍はもちろん、日常の授業においても、集団としての力を最大限に高めてくれていました。その雄姿は、後輩たちにもしっかりと受け継がれていくものと思います。

これから新たな道に進んでいく皆さんに、ある言葉を紹介します。それは、インソップ物語の童話の中に出てくる「ここがロドスだ、ここで跳べ。」という言葉です。古代ギリシャで、外国を渡り歩いてきたある男が自分の国に戻ってきて、「俺はロドス島の陸上競技の大会で大跳躍をしてすごい記録を出したんだ。嘘だと思うのなら、ロドス島の島民に聞いてみるがいい」と言いました。それを聞いていた周囲の人は、「それならば何も現地の人の証言はいらない。ここがロドスだと思って、ここで跳んでみる」と言ったのです。

これから皆さんが進んでいくステージでは、ときには厳しい現実を目の当たりにしたり、厚い壁に行く手をふさがれたりすることがあるかもしれません。しかし、ロドス島のお話で男が言ったような「あの時代はよかった」とか、「あの場所なら力を発揮できるのに」という非現実的な理想論を語っていても、状況は何も変わりません。自分が立っている場所こそがロドスです。自分の立ち位置をしっかりと見つめて、自分を信じて、結果を恐れずに一步を踏み出す勇気。それが「ここがロドスだ、ここで跳べ」という言葉の意味なのだと思います。

卒業生にとって、南成瀬中学校は、ふるさとです。教職員、在校生は、卒業生の皆さんがいつでもふるさとを誇りに思ってもらえるように頑張りますので、皆さんもぜひふるさとの発展を見守り、時には力を貸してもらえると嬉しいです。卒業生の皆さんの輝かしい未来を願っています。

第42回 卒業式

3月19日(火)、体育館で第42回卒業式が挙行政され、161名の卒業生が南成瀬中学校を卒業していきました。卒業証書が卒業生一人一人に手渡され、後半の「卒業生の言葉と歌」では3年間の思いが込められた感動的なものになりました。歌は今年の卒業生の生徒たちによる作詞・作曲のオリジナル曲「色彩」が歌われました。





表彰

○町田市教育委員会生徒表彰 ※1
3年 M. K さん(作文コンクール)
3年 H. N さん(新体操大会)

○東京都体育協会 体育優良生徒 ※2
3年 S. H さん
3年 D. H さん

○東京都産業教育振興会
優良卒業生表彰 ※3
3年 T. H さん
3年 M. S さん

(※1) 町田市教育委員会による、文化、スポーツ等の分野で活躍し、優秀な成績を収めた児童・生徒の表彰。

(※2) ①体育・スポーツ活動において、秀でた技術を有する者、②学業が優秀で、学習態度が良く、出席状況の良好な者、③スポーツ精神に秀で、他の生徒の模範となる者、以上の3つの基準について東京都体育協会の審査を経た生徒が対象。

(※3) 東京都の産業教育の振興に寄与し、ひいては我が国の産業教育発展の礎になることを念じ、東京都産業教育振興会が定める基準によって選奨される優良卒業生の表彰。

社会人先生に話を聞こう

1年生はキャリア学習として、様々な分野で活躍している社会人の方々をお招きし、「社会人先生に話を聞こう」という学習を行いました。様々な職業を知り、社会の中での職業の役割を知る機会とともに、仕事に対する情熱ややりがいなどについての話を聞くことで自分たちの将来の進路に興味をもたせることを目的に実施しました。

2月28日(水)はシンガーソングライターのフカダエツジさんをお招きし体育館で講演が行われました。3年生も参加しました。仕事の楽しさや自分の成長を実感したエピソードなどをライブ演奏を交えて生徒たちに伝えてくださいました。

29日(木)は1年生を対象に、「旅行会社」、「美容 web ライター」「イベントプロデュース団体」、「ダンススタジオ」、「スポーツジムインストラクター」の方々をお招きして講話が行われました。この日は時間の都合で、3名の講師の方に各クラスで30分間ずつお話をさせていただきました。実施後には、「講師の皆さんは、強い思いをもって社会で活躍していることが伝わった。自分も大人になってから充実した生活を送れるように、今から真剣に将来のことを考えていこうと思った。」などの生徒の感想がありました。

クレジット教育講演会

3月7日(木)に3年生はクレジット教育講演会を行いました。日本クレジット協会の方を講師にお迎えし、クレジットカードの仕組み、カードのメリットとデメリット、学生ならではのトラブルなどについてのお話をうかがいました。正しく使えば便利なクレジットカードですが、トラブルに巻き込まれる可能性もあるということを知り、社会に出て正しく使用する大切さを実感した様子でした。この講演会以外にも3年生は卒業前に、普通救命講習、学習成果発表会など、様々な学習に取り組みました。

次年度の配布資料について

本校では今年度より配布資料のペーパーレス化を本格的に推進してまいりました。次年度は学校・保護者間連絡システム tetoru (テトル) が完全導入されます。学校からの配布物は原則として tetoru で送付することといたします。学校日より、行事予定表については tetoru での配布に加え、学校ホームページにも掲載いたしますが、学年日より、PTA 発行の配布物についてはホームページへの掲載は行わず、tetoru での配布が原則となります。なお、学校日より、月行事予定表について紙でご入用の場合は、本校事務室前の箱に入っておりますのでお持ち帰りください。また、これまで使用していた「学校メール」は廃止となることをご了承ください。



フカダさんによる講演・ライブ



1年生、教室での職業講話



クレジット教育講演会